

令和5年4月12日

# 人 口 推 計

## 2022年(令和4年)10月1日現在

### — ポイント —

#### 【全国人口】

**総人口は55万6千人の減少、12年連続の減少  
日本人人口は減少幅が11年連続で拡大**

- 総人口は1億2494万7千人で、前年に比べ55万6千人(-0.44%)の減少となり、12年連続で減少しています。
- 日本人人口は1億2203万1千人で、前年に比べ75万人(-0.61%)の減少となり、11年連続で減少幅が拡大しています。  
(結果の概要 1～2ページ)

**16年連続の自然減少、減少幅は拡大**

- 自然増減は73万1千人の減少で、16年連続の自然減少となり、減少幅は拡大しています。
- 男女別にみると、男性は37万1千人の減少、女性は35万9千人の減少となり、男性は18年連続、女性は14年連続の自然減少となっています。  
(結果の概要 2～3ページ)

**日本人は2年連続の社会減少、外国人は2年ぶりの社会増加**

- 社会増減は17万5千人の増加で、2年ぶりの増加となっています。
- 日本人・外国人の別にみると、日本人は1万6千人の減少で、2年連続の社会減少となっています。外国人は19万1千人の増加で、2年ぶりの社会増加となっています。  
(結果の概要 2～3ページ)

表1 男女別総人口の推移(2005年～2022年)

(単位 千人)

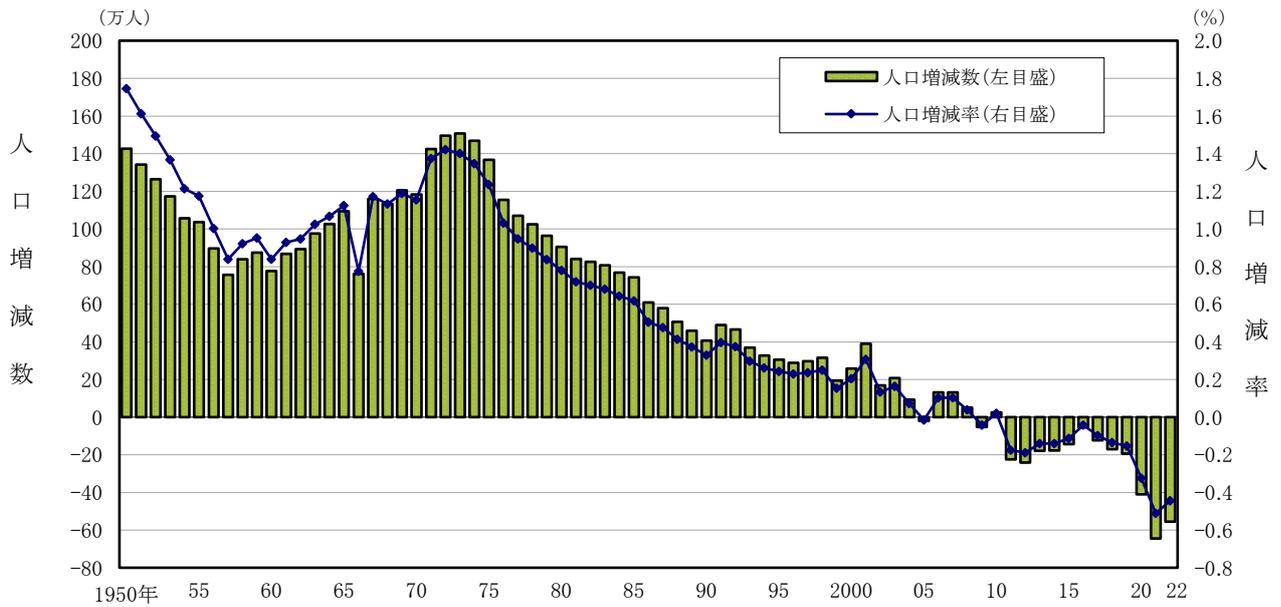
年次	総人口							男				女					
	10月1日 現在人口	純増減 <sup>1)</sup> 増減数	増減率 <sup>2)</sup> (%)	自然増減	社会増減	日本人	外国人	10月1日 現在人口	純増減 <sup>1)</sup> 増減数	増減率 <sup>2)</sup> (%)	自然増減	社会増減	10月1日 現在人口	純増減 <sup>1)</sup> 増減数	増減率 <sup>2)</sup> (%)	自然増減	社会増減
2005年	127,768 <sup>3)</sup>	-19	-0.01	9	-53	-103	50	62,349 <sup>3)</sup>	-31	-0.05	-25	-28	65,419 <sup>3)</sup>	12	0.02	34	-25
2006	127,901	133	0.10	1	1	-60	61	62,387	38	0.06	-26	7	65,514	95	0.14	27	-6
2007	128,033	132	0.10	-2	4	-75	79	62,424	37	0.06	-25	6	65,608	95	0.14	23	-2
2008	128,084	51	0.04	-35	-45	-110	65	62,422	-2	-0.00	-41	-18	65,662	53	0.08	6	-27
2009	128,032	-52	-0.04	-59	-124	-77	-47	62,358	-64	-0.10	-55	-67	65,674	12	0.02	-5	-57
2010	128,057 <sup>3)</sup>	26	0.02	-105	0	4	-4	62,328 <sup>3)</sup>	-30	-0.05	-74	-13	65,730 <sup>3)</sup>	56	0.09	-31	13
2011	127,834	-223	-0.17	-183	-79	-28	-51	62,207	-120	-0.19	-108	-37	65,627	-103	-0.16	-75	-42
2012	127,593	-242	-0.19	-201	-79	-23	-56	62,080	-128	-0.21	-116	-37	65,513	-114	-0.17	-85	-42
2013	127,414	-179	-0.14	-232	14	-23	37	61,985	-95	-0.15	-129	9	65,429	-84	-0.13	-103	5
2014	127,237	-177	-0.14	-252	36	-23	60	61,901	-84	-0.14	-136	27	65,336	-93	-0.14	-115	9
2015	127,095 <sup>3)</sup>	-142	-0.11	-275	94	-1	95	61,842 <sup>3)</sup>	-59	-0.10	-147	63	65,253 <sup>3)</sup>	-83	-0.13	-128	31
2016	127,042	-53	-0.04	-296	134	-2	136	61,816	-26	-0.04	-156	79	65,226	-27	-0.04	-140	54
2017	126,919	-123	-0.10	-377	151	4	147	61,753	-63	-0.10	-197	87	65,165	-61	-0.09	-180	64
2018	126,749	-170	-0.13	-425	161	-3	165	61,673	-81	-0.13	-220	97	65,076	-89	-0.14	-205	65
2019	126,555	-193	-0.15	-485	209	1	208	61,588	-85	-0.14	-249	127	64,967	-109	-0.17	-237	82
2020	126,146 <sup>3)</sup>	-409	-0.32	-501	42	21	21	61,350 <sup>3)</sup>	-238	-0.39	-259	2	64,797 <sup>3)</sup>	-171	-0.26	-242	40
2021	125,502	-644	-0.51	-609	-35	-7	-28	61,019	-331	-0.54	-314	-16	64,483	-313	-0.48	-294	-19
2022	124,947	-556	-0.44	-731	175	-16	191	60,758	-261	-0.43	-371	110	64,189	-294	-0.46	-359	65

注1) 前年10月から当年9月までの増減数。2020年までの増減数には補間補正数(国勢調査人口を基に算出した人口推計と、その次の国勢調査人口との差を各年に配分して算出したもの)を含む。このため、純増減は自然増減と社会増減の計とは一致しない。

2) 前年10月から当年9月までの増減数を前年人口(期間初めの人口=期首人口)で除したもの

3) 国勢調査人口

図1 総人口の人口増減数及び人口増減率の推移(1950年～2022年)



注) 人口増減率は、前年10月から当年9月までの人口増減数を前年人口(期首人口)で除したもの

**15歳未満人口は前年に比べ28万2千人の減少  
総人口に占める割合は11.6%で、前年に比べ0.2ポイント低下**

- 15歳未満人口は1450万3千人で、前年に比べ28万2千人の減少となり、割合は0.2ポイント低下の11.6%で過去最低となっています。
  - 15～64歳人口は7420万8千人で、前年に比べ29万6千人の減少となり、割合は59.4%で過去最低であった前年と同率となっています。
  - 65歳以上人口は3623万6千人で、前年に比べ2万2千人の増加となり、割合は0.1ポイント上昇の29.0%で過去最高となっています。
  - 75歳以上人口は1936万4千人で、前年に比べ69万1千人の増加となり、割合は0.6ポイント上昇の15.5%で過去最高となっています。
- (結果の概要 4～5ページ)

図2 我が国の人口ピラミッド（2022年10月1日現在）

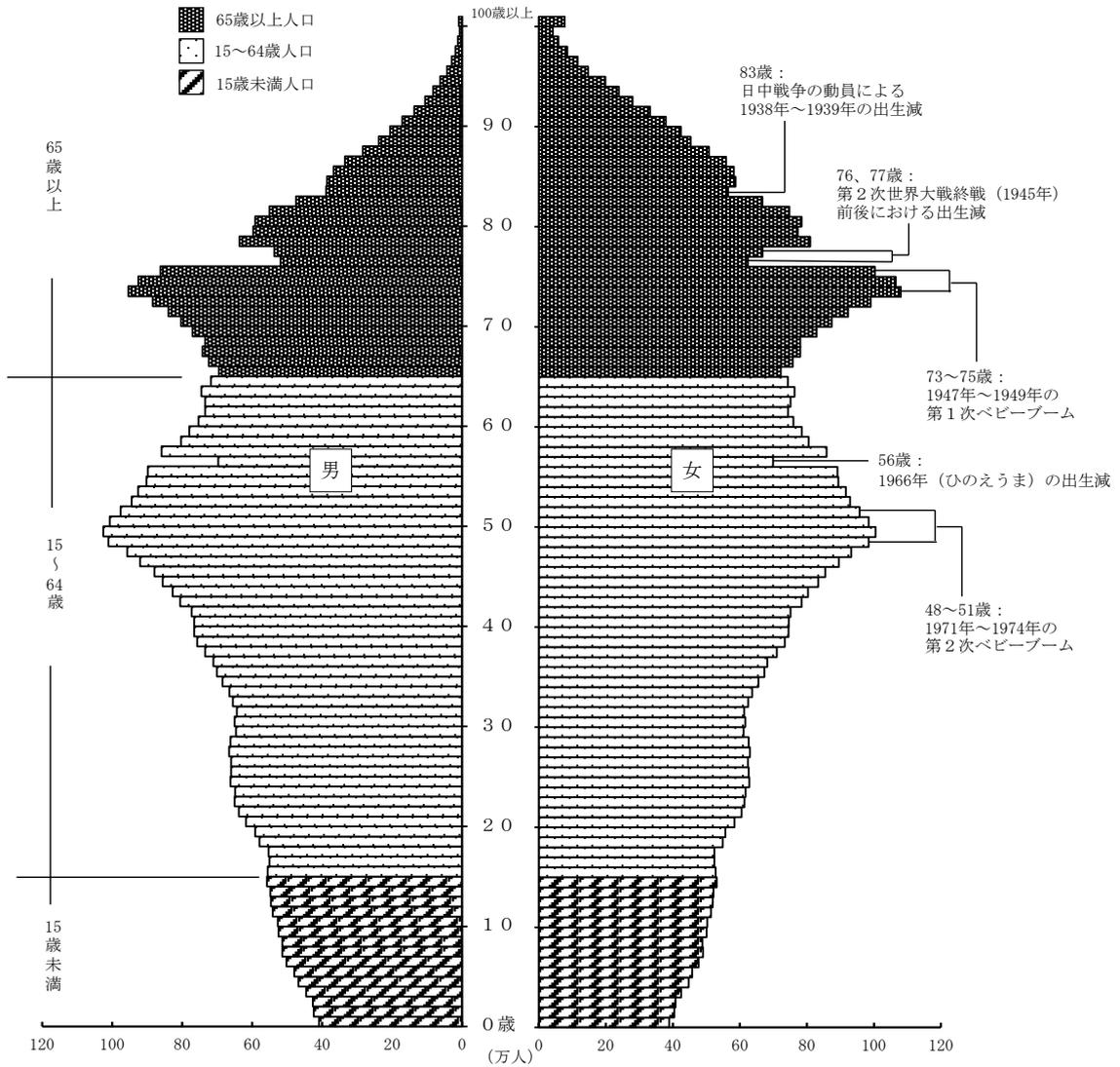
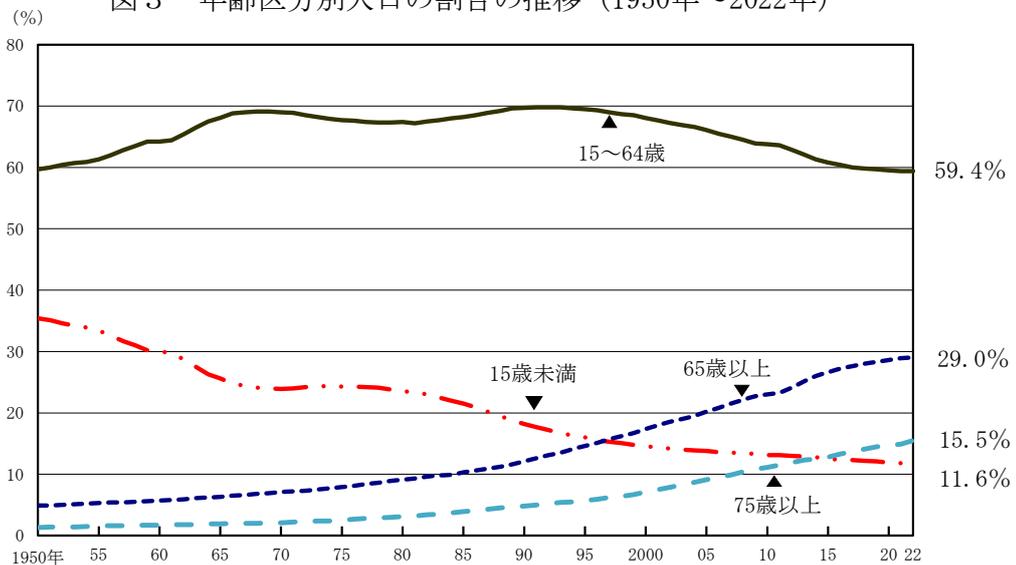


図3 年齢区分別人口の割合の推移（1950年～2022年）



## 【都道府県別人口】

**人口増加は東京都のみ  
沖縄県は日本に復帰して以降初めての人口減少**

- 人口増加は東京都のみとなっています。
- 東京都の人口増加率は0.20%で、前年の減少から増加に転じています。
- 人口減少は46道府県となっています。
- 沖縄県は1972年（昭和47年）に日本に復帰して以降、初めての人口減少となっています。
- 人口減少率が前年に比べ拡大したのは23道県で、うち岩手県、福井県及び和歌山県（対前年差0.16ポイント）が最も拡大しています。
- 人口減少率が縮小したのは京都府（対前年差0.20ポイント）など19府県となっています。

図4 都道府県別人口増減率

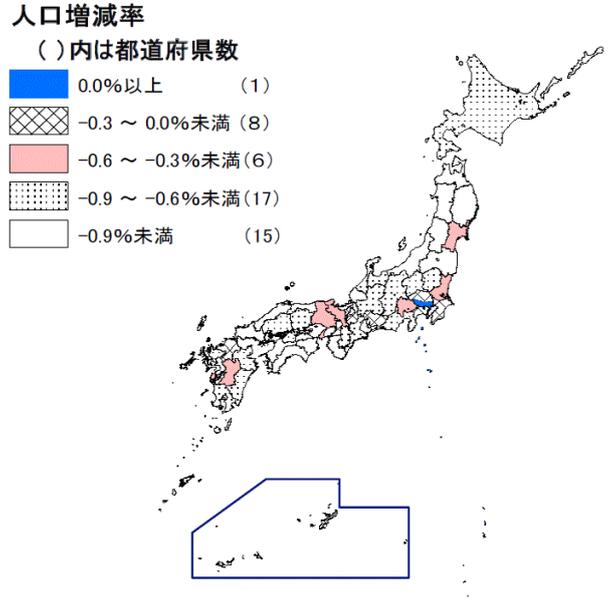


表2 都道府県別人口増減率

(単位 %)

人口増減率順位	都道府県	人口増減率		人口増減率順位	都道府県	人口増減率		人口増減率順位	都道府県	人口増減率	
		2022年	2021年			2022年	2021年			2022年	2021年
—	全 国	-0.44	-0.51	16	佐 賀 県	-0.64	-0.67	30	鹿 児 島 県	-0.87	-0.75
1	東 京 都	0.20	-0.27	17	栃 木 県	-0.65	-0.61	33	鳥 取 県	-0.91	-0.86
2	沖 縄 県	-0.01	0.07	17	長 野 県	-0.65	-0.72	34	福 井 県	-1.00	-0.84
3	神 奈 川 県	-0.04	-0.01	19	石 川 県	-0.67	-0.65	35	島 根 県	-1.05	-0.93
4	埼 玉 県	-0.05	-0.06	20	大 分 県	-0.68	-0.84	36	山 口 県	-1.06	-1.08
5	滋 賀 県	-0.11	-0.22	21	群 馬 県	-0.69	-0.65	36	長 崎 県	-1.06	-1.18
6	千 葉 県	-0.15	-0.15	22	静 岡 県	-0.70	-0.70	38	愛 媛 県	-1.09	-1.04
6	福 岡 県	-0.15	-0.22	23	奈 良 県	-0.72	-0.69	39	新 潟 県	-1.12	-1.10
8	大 阪 府	-0.27	-0.36	23	広 島 県	-0.72	-0.72	40	和 歌 山 県	-1.13	-0.97
9	愛 知 県	-0.29	-0.34	25	岡 山 県	-0.74	-0.64	41	徳 島 県	-1.14	-1.05
10	茨 城 県	-0.43	-0.53	26	岐 阜 県	-0.77	-0.90	42	福 島 県	-1.20	-1.16
10	山 梨 県	-0.43	-0.57	26	三 重 県	-0.77	-0.82	43	高 知 県	-1.22	-1.08
12	宮 城 県	-0.44	-0.51	28	北 海 道	-0.82	-0.80	44	山 形 県	-1.31	-1.23
13	京 都 府	-0.45	-0.65	29	宮 崎 県	-0.84	-0.78	45	岩 手 県	-1.32	-1.16
14	兵 庫 県	-0.55	-0.60	30	富 山 県	-0.87	-0.91	46	青 森 県	-1.39	-1.35
15	熊 本 県	-0.57	-0.58	30	香 川 県	-0.87	-0.84	47	秋 田 県	-1.59	-1.52

注) 人口増減率 (%) =  $\frac{\text{人口増減 (前年10月～当年9月)}}{\text{前年10月1日現在人口}} \times 100$   
 人口増減 = 自然増減 + 社会増減

- 沖縄県が自然減少に転じ、比較可能な1950年以降初めて全ての都道府県で自然減少となっています。
- 社会増加は東京都、埼玉県、神奈川県など21都道府県となっています。増加した21都道府県のうち、東京都など13都道府県は減少から増加に転じています。

(結果の概要 8～11ページ)

図5 都道府県別人口の増減要因（自然増減率及び社会増減率）

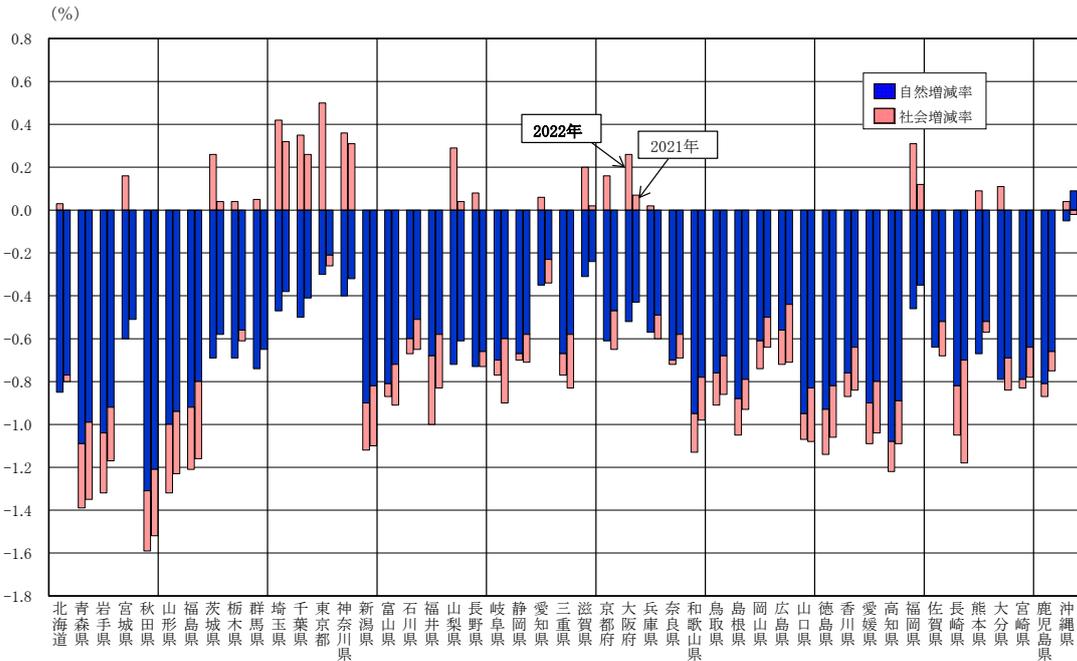


表3 人口増減要因別都道府県

増減要因		都道府県名 2022年	都道府県名 2021年	都道府県数 2022年	都道府県数 2021年
人口増加	自然増加・社会増加			0	0
	自然増加・社会減少		沖縄県	0	1
	自然減少・社会増加	東京都		1	0
人口減少	自然増加・社会減少			0	0
	自然減少・社会増加	北海道 宮城県 茨城県 栃木県 群馬県 埼玉県 千葉県 神奈川県 山梨県 長野県 愛知県 滋賀県 京都府 大阪府 兵庫県 福岡県 福岡県 佐賀県 熊本県 大分県 沖縄県	茨城県 埼玉県 千葉県 神奈川県 山梨県 滋賀県 大阪府 福岡県	20	8
	自然減少・社会減少	青森県 岩手県 秋田県 山形県 福島県 新潟県 富山県 石川県 福井県 岐阜県 静岡県 三重県 奈良県 和歌山県 鳥取県 島根県 岡山県 広島県 山口県 徳島県 香川県 愛媛県 高知県 長崎県 宮崎県 鹿児島県	北海道 青森県 岩手県 宮城県 秋田県 山形県 福島県 栃木県 群馬県 東京都 新潟県 富山県 石川県 福井県 長野県 岐阜県 静岡県 愛知県 三重県 京都府 兵庫県 奈良県 和歌山県 鳥取県 島根県 岡山県 広島県 山口県 徳島県 香川県 愛媛県 高知県 佐賀県 長崎県 熊本県 大分県 宮崎県 鹿児島県	26	38

## 15歳未満人口の割合が75歳以上人口の割合を上回るのは沖縄県のみ

- 15歳未満人口の割合が最も高いのは、沖縄県（16.3%）となっています。
- 15～64歳人口の割合が最も高いのは、東京都（66.3%）となっています。
- 65歳以上人口及び75歳以上人口の割合が最も高いのは、いずれも秋田県（38.6%、20.6%）となっています。
- 15歳未満人口の割合が75歳以上人口の割合を上回っているのは沖縄県のみとなっています。  
(結果の概要 12～13ページ)

表4 都道府県、年齢3区分別人口の割合（各年10月1日現在）

(単位 %)

都道府県	2022年				2021年			
	15歳未満	15～64歳	65歳以上	うち	15歳未満	15～64歳	65歳以上	うち
				75歳以上				75歳以上
全 国	11.6	59.4	29.0	15.5	11.8	59.4	28.9	14.9
北海道	10.3	56.9	32.8	17.3	10.5	57.0	32.5	16.7
青森県	10.2	55.0	34.8	18.0	10.4	55.3	34.3	17.3
岩手県	10.6	54.9	34.6	18.4	10.8	55.1	34.2	17.8
宮城県	11.3	59.8	28.9	14.6	11.5	59.9	28.6	14.1
秋田県	9.3	52.1	38.6	20.6	9.5	52.4	38.1	19.9
山形県	10.9	54.3	34.8	18.4	11.1	54.6	34.3	17.8
福島県	11.0	56.3	32.7	16.5	11.2	56.6	32.3	16.0
茨城県	11.3	58.3	30.4	15.6	11.5	58.4	30.1	14.9
栃木県	11.4	58.7	29.9	14.9	11.6	58.8	29.6	14.2
群馬県	11.3	57.9	30.8	16.3	11.5	58.0	30.5	15.5
埼玉県	11.5	61.1	27.4	14.5	11.7	61.0	27.2	13.8
千葉県	11.4	60.6	28.0	15.0	11.6	60.6	27.9	14.2
東京都	10.9	66.3	22.8	12.5	11.1	66.1	22.9	12.1
神奈川県	11.4	62.8	25.8	14.1	11.6	62.7	25.7	13.5
新潟県	10.9	55.5	33.5	17.7	11.1	55.7	33.2	17.0
富山県	10.9	56.1	33.0	18.2	11.1	56.1	32.8	17.1
石川県	11.8	57.9	30.3	16.2	12.0	57.9	30.1	15.3
福井県	12.2	56.6	31.2	16.5	12.3	56.7	31.0	15.9
山梨県	11.1	57.4	31.5	16.7	11.3	57.4	31.3	16.2
長野県	11.6	55.9	32.5	18.0	11.8	55.9	32.3	17.4
岐阜県	11.9	57.1	31.0	16.6	12.1	57.1	30.8	15.9
静岡県	11.7	57.6	30.7	16.4	11.9	57.6	30.5	15.7
愛知県	12.6	61.7	25.6	13.8	12.8	61.6	25.5	13.2
三重県	11.7	57.9	30.5	16.4	11.9	57.8	30.3	15.7
滋賀県	13.2	60.0	26.8	13.9	13.4	59.9	26.6	13.3
京都府	11.1	59.3	29.6	16.3	11.3	59.1	29.6	15.6
大阪府	11.4	60.9	27.7	15.4	11.6	60.7	27.7	14.7
兵庫県	11.9	58.3	29.8	16.1	12.1	58.3	29.6	15.4
奈良県	11.4	56.3	32.4	17.5	11.5	56.3	32.1	16.7
和歌山県	11.2	54.8	34.0	18.5	11.3	54.9	33.8	17.8
鳥取県	12.2	54.8	33.1	17.4	12.3	55.0	32.7	16.8
島根県	12.0	53.3	34.7	19.0	12.1	53.4	34.5	18.3
岡山県	12.1	57.1	30.8	17.0	12.2	57.1	30.6	16.3
広島県	12.3	57.7	29.9	16.3	12.5	57.8	29.7	15.5
山口県	11.2	53.6	35.2	19.3	11.3	53.6	35.0	18.5
徳島県	10.7	54.3	35.0	18.3	10.8	54.5	34.7	17.5
香川県	11.8	55.8	32.4	17.4	12.0	55.9	32.2	16.5
愛媛県	11.3	54.8	33.9	18.1	11.4	54.9	33.6	17.4
高知県	10.6	53.3	36.1	19.9	10.8	53.4	35.9	19.1
福岡県	12.8	58.9	28.3	14.6	12.9	58.9	28.2	14.1
佐賀県	13.2	55.4	31.4	16.1	13.3	55.5	31.1	15.6
長崎県	12.3	53.8	33.9	17.5	12.4	54.0	33.6	16.9
熊本県	13.0	54.9	32.1	16.9	13.1	55.0	31.9	16.4
大分県	11.8	54.2	33.9	18.1	12.0	54.3	33.7	17.5
宮崎県	12.9	53.7	33.4	17.3	13.0	53.8	33.1	16.8
鹿児島県	12.9	53.6	33.5	17.2	13.0	53.9	33.1	16.8
沖縄県	16.3	60.2	23.5	10.9	16.5	60.4	23.1	10.6